



第4号

キャンパス通信

東洋学園大学 学生だより

本郷キャンパス
〒113-0033
東京都文京区本郷1-26-3
電話: 03-3811-1696(代)
流山キャンパス
〒270-0161
千葉県流山市緑ヶ崎1660
電話: 04-7150-3001(代)

素晴らしい眺望 5階学食

—— 本郷新校舎を見学しました

フェニックスモザイクを残した本郷新校舎。右上は体育館、右下は吹き抜け



御園 私はバレーボールをやっているので、床下部分にバネ材を使ってあって、足に優しい構造になっていると聞いて、とてもうれしかった。

並木 バレーボールのほかにどんな競技が可能なのでしょうか?

御園 バスケットボール、バドミントン、フットサルもできるとのことです。

並木 僕らの卒業式もここでやるんでしょうね。

御園 体育館ギャラリー後方の窓からの眺めがまた素晴らしい。毎週どこかのチームを呼んで試合をしたいです。

屋上は空中庭園

司会 屋上はどうですか。

並木 まるで空中庭園のようで、東京ドーム方面側の壁は一面ガラス張り。ここからの眺めを見て「この町もいざれわが手に」と思わずにはいられないほどでした。織田信長が安土城の天守閣から景色を眺めたときも、そんな気持ちだったのではと思います。

御園 総武線側の壁面もガラスで、電車の走る様子や街の様子が一望できますね。

司会 ほかに全体を通しての感想は。

御園 女子のお手洗いは、パウダールームのようになっているところがあって、食事のあとや就職活動の出発前などにはすごく助かります。

並木 今年1年で卒業しなくてはいけないのが、少し損な気分(笑)。

御園 思い出がたくさん残りそうな、「ワクワク」という言葉がぴったりのキャンパスですね。

並木 学生のモチベーションが上がるこ

**学生会副会長
並木 亮介さん**
現代経営学部現代経営学科4年
(神奈川県立新栄高校出身)

**バレーボール部部長
御園 真幸さん**

人文学部国際コミュニケーション
学科4年(東京都立小岩高校出身)

司会 まず1階の感想を。
御園 コンクリート打ちっぱなしをモチーフにしているという説明でしたが、スタイルリッシュなデザインですね。

並木 1階から5階までは吹き抜けになっている部分があって、エスカレーターが設置されていてすごいですね。

豪華な2階フェニックスホール

司会 2階には大ホールの「フェニックスホール」がありますね。

並木 電動可動式の椅子や同時通訳ブースがある、豪華な雰囲気ですね。

御園 収容人員はどのくらいですか。

司会 300名のことです。次の3階と4階は同じ構造ですね。

並木 中教室と小さい階段教室があるフロアなんですね。

御園 階段教室は、主に大学院で使うと聞いています。

司会 5階は学食です。

御園 スペースが学生用と教職員用に分かれていますね。

並木 お互い落ち着いて食事できるから、それもいいのかも知れません。



御園 学生用スペースは東京ドーム側で、見晴らしがいいですね。

並木 電子マネー(Edy)も使って、かなり便利です。

司会 6階は図書館です。

御園 見学時はまだ本が入っていないだったので、書架が林立しているイメージでした。卒業研究作成に欠かせない環境ですね。

司会 7~9階は研究室など。部屋が並んでいる印象だったでしょう?

御園 そうです、ドア、ドア、ドアって感じでした。

シャワールームもある部室フロア

司会 10階は部室フロアです。

御園 部室のほかにシャワールームもあって、部活動の汗をすっきり流して帰ることができます。

並木 防音設備のある演奏室がありましたね。音楽関係のサークルの人たちには、絶好の環境だと思います。

司会 11階が体育館アリーナです。

並木 最上階で13階分ぐらいまでの高さがあり、冷暖房完備だそうですね。

新たな自分を創り出す場所



東洋学園大学
一ノ渡尚道学長

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。このたび皆さんは、東洋学園大学を自らの母校として選択されました。その決断に対し、心からの敬意を表したいと思います。また、在学生の皆さんには、春の休みを有効に過ごすことができたでしょうか。

本日より、2007年度の新学期が始まりますが、本学にとり今年は特別の意味を持つ年でもあります。それは、今年度で東洋学園が創立80周年を迎えるばかりではなく、本郷キャンパスの新校舎の使用が開始され、加えて現代経営専攻の大学院の開設準備が完了するからです。

学生の皆さんには、いろいろな希望を持って大学へ入学されたことだと思います。若さという素晴らしい活力にあふれた皆さんの中にも、さまざまな可能性が、気付かれることなく未開拓のままに潜んでおります。学生の皆さんにはぜひとも、その可能性を見つけ出し、育て、そして自分の新たな力として身に付けていただきたいと思っています。大学は新たな自分を創り出す場所であることを、しっかりと認識してください。

ところで、年度の初めにあたり、学生の皆さんに声を大にしてお願いしたいことがあります。それは、「喫煙の態度」も含めた、学園内のマナーについてです。ここでは、その中でも殊に根源的なマナーとして、「日常のあいさつ」について述べたいと思います。

校内の廊下やエレベーターの中などでお互いにふと目が合い、どうしたものかと一瞬戸惑い、思わず目をそらす経験は、誰しもしていることだと思います。その際、思い切って「こんにちは」の声かけや、あるいは黙礼を交すだけでも、その場の雰囲気も自分の気持ちも一瞬にしてほっと和むものです。このような日常のちょっとした行為は、心の健康のためにも大変役立つものです。

とはいえ、実際には照れくさかったり面倒くさかったりで、なかなか気軽に実行できないものですが、「みんなでやれば怖くない」の流れで、みんなでやれば抵抗感は少なくなると思います。学生の皆さん、日常のマナーとして、お互いに挨拶を交わす習慣を身に付けましょう。私も努力します。

とは間違ないので、皆で雰囲気を盛り上げていきましょう。

いシンボルマークとしました。背景には深い叡智を示すクリムゾン・レッド(TOGAKUクリムゾン)を使っています。

また大学への親しみを表現した略称「東学」(読み:とうがく)は05年に商標登録済みです。ロゴタイプは、漢字と英字略称の2タイプがあり、それぞれオリジナルの書体を採用しています。色はTOGAKUクリムゾンです。

本号から題字に新ロゴタイプ、題字横には新シンボルマークとロゴ(英字略称)を使用しました。

創立80周年 新シンボルマーク、 ロゴタイプ決定

東洋学園大学創立80周年を記念して、新しいシンボルマークとロゴタイプが制定されました。

東洋学園大学では、前身の東洋女子短期大学の時代から「フェニックスモザイク」が本郷キャンパスのシンボルマークとして親しまれてきました。そのフェニックスを形どり、将来へ大きく羽ばたく本学園をイメージして新しく

新任です！

兵者詭道也

現代経営学部

橋田 淳 准教授

(戦略思想概論担当)

今年のNHK大河ドラマ『風林火山』では、武田信玄の軍師、山本勘助の生涯が描かれる。私が担当する『政治学』と『戦略思想概論』では、様々な分野の「山本勘助」に必要とされる考え方を講じられる。「兵者詭道也」。この五文字から議論を始めたい。

自分の夢に向かって前進！

人文学部

加藤 良則 教授

(英語教育法担当)

はじめまして。皆さんには、東洋学園大学の学生であることに自信と誇りをもって、自分の夢に向かって力一杯前進して欲しいと思います。私も、できる限り皆さんのお力になればと思っておりますので、どうぞよろしく！

Let me introduce Andy Boon

人文学部

Andy Boon 専任講師

(Freshman English 担当)

Hi! My name is Andy Boon and I am from Bolton, England. I first came to Japan in 1997 and have taught English to students of all ages. I hope to provide quality English courses that meet your needs and to continue my research into teaching and teacher development. I look forward to meeting you in my classes and around campus.

にぎやかに

ハロウィン



佐藤 愛美さん

人文学部国際コミュニケーション学科2年（群馬県私立共愛学園高校出身）

流山キャンパスのEnglish Loungeで10月27日にハロウィンパーティーが開かれました。この行事に欠かせないのが、jack-o'-lantern。私たちも特別講師の先生方と一緒に、思い思いにカボチャをくり抜いて目、鼻、口を付け、中に入ろうそくをともしてちょうちんを作りました。

またお菓子を食べながら英語で会話をしたり、ハロウィンの文化（仮装をした子供たちが“Trick or Treat!”と言いうながら近所を回ってお菓子をもらうなど）を教わったりしました。

ハロウィンと言ったらやっぱり仮装！

悪魔や魔女、ドラキュラ、黒猫など先生成も学生もそれぞれに工夫を凝らしていましたが、コスチュームコンテストで1位になったのはパイレーツ（海賊）の扮装をした学生でした=写真。

このパーティーには普段English Loungeによく来る学生だけでなく、多くの人たちが足を運んでくれました。新年度もこのような英語圏のお祭りを体験できる楽しいパーティーを、皆で相談し

非常勤講師として既におなじみの先生もいらっしゃいますが、今年度新たに専任教員としてお迎えした方々を紹介します。

新しい「お気に入り」を探したい

人文学部

柳沢 志津子 専任講師

(社会福祉担当)

これまで静岡の大学で福祉教育に携わってきました。静岡では、豊かな自然とおいしい食べ物、温泉の楽しみを知り、朗らかな人々の気質が好きでした。今度は、流山と本郷で新しい「お気に入り」を探したいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

どんな大人になりたいですか？

人文学部

塩谷 隼平 専任講師

(児童臨床心理学担当)

みなさんは大学卒業後、「どんな大人」になりたいですか？ 大学生生活には、その答えのヒントになるたくさんの出会いがあふれています。私もみなさんにあってそんな出会いの一人になればと思います。よろしくお願いします。

特別講師

Michael Stout

(Freshman English 担当) =Canadian

Jeremy Wilgus

(Freshman English 担当) =American

て開きたいと思います。新しい友達と会える良い機会にもなるので、是非参加してみてくださいね。

学内企業セミナー実施

両キャンパスで300人参加



来年3月卒業予定者を対象として、1月17日(水)に流山キャンパス、1月31日(水)に本郷キャンパスで学内企業セミナーを開催しました。

今回は、両キャンパス合わせて過去最高となる30社の企業を招き、流山キャンパスは約200名、本郷キャンパスは約100名の学生が参加しました。参加する企業の多くは、卒業生が活躍しており、本学の学生に大きな期待を寄せております。

参加した学生からは、「幅広い業界の話が聞けてよかったです」「わざわざ企業に行かなくても、学内で話が聞けてよかったです」「志望する業界ではなかったが、会社の説明を聞くことで新たな発見があった」などの感想が聞かれ、それぞれに視野を広げることができたようです。

来年度は、キャンパス共用化により、両学部の3年生は本郷のキャンパスで学ぶことになります。キャリアセンターでは、なお一層の就職支援の充実を図っています。

(東洋学園大学キャリアセンター)

イキイキ卒業生 学ぶ喜び、学ぶ意欲

韓国で日本語講師に

川名 卷さん

03年人文学部英米言語学科卒業（韓瑞大学勤務）

私は東洋学園大学を卒業後、東京の目白大学大学院で日本語教育を学びました。日本語教育に興味を持ったのは、TGUに設置されている「日本語教員養成課程」を履修してからでした。現在、私は韓国の韓瑞(Han seo)大学で日本学科の専任講師として韓国的学生に日本語を教えています。

私は、最初から韓国語ができるわけではありません。実を言うと私は韓国語を話せなかったのです。日本語を教える際は直接法で教えていますが、初級クラスの学生相手になると、韓国語ができないと大変です。やはり教えるだけではなく、韓国で生活をしているのですから、観光客のように簡単な英語で済ませるわけにはいきません。私も一生懸命韓国語を勉強しました。そのかいあって今では日常会話程度なら話せるようになりました。外国語の勉強というのは、自分がどれだけ一生懸命取り組むか、だと思います。

日本語教員に求められるものは、相手の国の文化を受け入れること、国を限定しないことだと思います。そして、何よりも、自分の受け持つ生徒を心から愛することです。さあ、皆さんも私と一緒に日本語を教え、世界各国を渡り歩き、眞の国際人になってみませんか。

海外勤務も考えて大学に編入

高村 佳代子さん

人文学部国際コミュニケーション学科4年(06年度編入学、東洋女子短期大学英語英文科出身)

短大卒業後、米国ボストン大学・語学プログラム留学、帰国後は英語教育関係の仕事を経験しましたが、海外で仕事をする可能性もある今後を考え、学士学位の必要性から編入を決意しました。学生平均年齢を一人で引き上げ恐縮ですが、東洋女子短大卒(あえて卒業回で……)です。

キャンパスで皆さんの弾けるような“若さ”に触れるたび、可能性あふれる未来がうらやましい限りですが、目標や夢を持ち、それに向かって進むことは、いくつになってもできることだと信じて

フェニックスモザイク壁画 の知られざる歴史に感動！

井上 るいさん

現代経営学部現代経営学科4年(東京都立大森高校出身)

鈴木 悠里さん

現代経営学部現代経営学科4年(東京都立北豊島高校出身)

こんにちは。突然ですが、皆さんには、本郷キャンパスの東洋学園大学新校舎(旧校舎?)のフェニックスモザイク壁画に、あるエピソードが隠されていることをご存じですか？

今回、私たちは大学に程近い「文京ふるさと歴史館」(文京区本郷4の9の29)に行ってまいりました。そこでは、あの壁画にまつわるエピソードが紹介されました。このフェニックスモザイク壁画は1961年、東洋女子短期大学10周年を記念して同窓会から寄付されたものです。

当時の学生たちから陶器やガラス製品を集め、建築美術の権威だった今井兼次

います。必要なのは「意志」と「エネルギー」！ “Where there is a will, there is a way (意志あるところに道は開ける)”をモットーに、再び学ぶチャンスを頂けたこの大学に感謝しつつ、残りの1年を充実させたいと思っています。

「企業研究」

OB・OG説明会

こちらも緊張しました

岸波 慎吾さん

06年人文学部英米言語学科卒業(株式会社ヤマモリ勤務)

06年11月29日の平井宏先生の「企業研究」の授業でOBとしてお話をさせていただき、在学生の皆さんに緊張感あふれる表情、一心にメモを取る姿など、就職活動に真剣に取り組む姿勢に逆にこちらが緊張してしまいました。私は機械工具総合卸商社に勤務しています。現在は商品知識を身につけるための倉庫内作業なので、お客様とじかに接する機会はありませんが、近い将来、商品について人に説明する営業という仕事に就くでしょう。自分の考えや情報を人前で十分かつ明快に伝えることの難しさと自身の力不足を、今回改めて痛感しました。

後輩の皆さん、自分の受けようと思う企業についてよく研究し、社会人として必要なマナーを守り、悔いの残らない就職活動をされることを祈っています。

メリハリのある学生生活 を送ってください

佐久間 麻姫子さん

06年現代経営学部現代経営学科卒業(東洋証券株式会社松戸五番支店リテール・アセット課勤務)

06年10月中旬、現代企業研究の授業に招かれて、久々に母校に顔を出しました。業界研究の一環として証券業界について、私の現在の仕事内容とやりがいを中心にお話をしました。

私が在学中、心掛けていたことは、メリハリのある学生生活を送るということです。遊ぶときには思いっきり楽しむ。勉強するときには、しっかりと勉強する。私自身、学生時代に学んだ経済学の知識が今の仕事でも役に立ちました。そして、何か一つだけでも熱中できるものを持つことです。どんなことであっても、その経験が社会人になってから生きてくるはずです。



先生がそれらを利用して、制作されたそうです。残念なことに、壁画の一部(旧校舎屋上の壁画)は、保存されずに取り壊されてしまったのですが、その一部が「文京区ふるさと歴史館」に展示されています。

学生同士が力を合わせ一丸となり、制作された壁画からは、当時の学生たちの強い絆を感じました。いつの時代であっても良い作品からは、変わることなし魅力を感じたのだと思感じました。

文京区は歴史深い町です。毎日の通学路に実は知られざる歴史が隠されているかも……。一度皆さんも歴史館を訪れてみてはいかがですか？

井上さん(左)と鈴木さん



二つの異文化体験

認定留学：原則1年。留学期間を本学の在学期間に含められるもの
語学研修：夏季、春季休暇に2~6週間、海外の大学で語学を学ぶ

認定留学

オーストラリアで多彩な国籍の友人と出会う

堀越 秀司さん

人文学部国際コミュニケーション学科4年（群馬県立高崎東高校出身）

オーストラリアのシドニーにあるインサチ校に06年春から約10ヶ月留学しました。英語には自信がなかったのですが、それが逆に開き直るきっかけとな



シドニーのボンダイビーチで（前列右端が堀越さん）

り、学校では積極的に質問したり、プライベートでも知らない人に話しかけたりするよう心がけました。

勉強はとても大変でしたが、それだけ最後に味わう達成感も格別です。この留学を通して、新しい自分の発見、簡単にあきらめない意志の強さなどたくさん

ことを得ましたが、一番はやはり友達です。文化や考え方の違いなどから時には衝突をしつつも、相手を理解したいという思いを忘れずに接していくべき気持ちには通じます。

私にとって友達と過ごす時間はとても大切で、さまざまな国籍の彼らと知り合えたことは一生の宝物です。留学は勉強もハードで楽しいことばかりではありませんが、その分得るものも大きいです。皆さんも留学でたくさんのことを見て成長してください。

北京外国语大学へ行ってきます！

阿部 賢司さん

現代経営学部現代経営学科3年

私は昨年夏休みに2週間中国を訪ねてみて、とても強い印象を受けました。将来ビジネスに携わっていいアイデアを出すためには、特に中国人と直接会話をすることが重要であり、多くの人脈を持つこと、さらにはダイナミックな中国経済について勉強することがとても大切であると感じました。この思いを実現するために、今回認定留学者として4月から1年間、中国に勉強しに行くことを決意しました。大学の仲間と一緒にいるのも良いけれど、いつもそればかりではなく、学生時代に一度は海外に出ていろいろな見聞を広めると良いと思います。

語学研修

英国以外の文化も知る

佐藤 未幸さん

人文学部国際コミュニケーション学科3年（新潟県立新潟江南高校出身）

私たちが今年2月初めから1ヶ月過ごしてきたカンタベリーという街は、大聖堂を中心には昔ながらの建物が建ち並ぶ落ち着いた所です。研修先のクライスト・チャーチ大学はとても留学生が多く、それぞれの人が自国の文化と比べながらさまざまなお意見を述べるので、イギリスだけでなく他の国の文化も知ることが出来てとてもためになりました。

クラスメートは分からないことがある時は積極的に先生や他の友達に聞いたりします。彼らが英語を話すと自国語なま



バッキンガム宮殿前で（後列左端が佐藤さん）

りになり、聞き取るのが大変でした。私はというと、単語の意味が分かっていても、内容がうまく説明できなくて悔しい思いをしたことありました。他にもイギリス独特の発音、スペルや単語では苦労しました。

1ヶ月は長いようで短く感じましたが、語学だけでなくイギリス料理を味わい、生活面でもいろいろな事を吸収できて充実した1ヶ月でした。今回参加してみて、英語や海外の文化について一層勉強したいという思いが強くなりました。

豪州で職場体験

奥原 真美さん

人文学部国際コミュニケーション学科3年（北海道私立北星学園余市高校出身）

私は昨年アメリカに滞在する海外文化研修に参加しました。ホームステイはただの旅行とは違い、現地の文化や生活を深く体験し、充実した時間を過ごすことができました。そんな経験をもう一度味わいたいと、今年2月から1ヶ月、オーストラリアへ行きました。

初めの3週間はシドニーのマッコーリ



シドニーで、オペラハウスとハーバーブリッジを背景に（前列左から2人目が奥原さん）

一大学で英語を学び、さまざまな国の学生と意見交換をして多くの発見が得られ、面白かったです。ホストファミリーもイギリス系、イタリア系、中国系と多様で、オーストラリアが移民から成り立つ多文化社会であることを実感しました。

今回は最後の1週間に各人が選んだ職場で体験活動をするという新企画があり、私は旅行会社でお手伝いをし、空港業務や観光ガイドの仕事をさせて頂きました。旅行を提供する側に立ったのは初めてでしたので、とても新鮮で興味深いものばかりでした。海外旅行では心細い思いをなさるお客様が多いので、そういう方への配慮は大変な面もありましたが、とてもやりがいを感じました。今後、もっと多くの学生にこのプログラムに参加してほしいと思います。

コンニチハ 留学生だより

女性営業マンを目指します

金 松花さん

現代経営学部現代経営学科4年（中国出身）

私の出身地・吉林省は、日本の北海道とも言える中国の東北地方にあります。7年前母国の中華人民共和国を卒業。希望の大学に入学できず、日本で留学しました。日本で日本語学校を卒業、続いて2年間情報専門学校に。しかし、どうしても大学に行きたくて、東洋学園大学に入りました。



学内トピックス

さらば 流山キャンパス

お別れ会を開催

「2007年4月から3、4年生は本郷キャンパスに移るので、最後に皆で楽しい思い出作りをしたいね」と有志で話し合ったことがきっかけで、「流山キャンパスお別れ会」を2月6日に開きました。

イベントの内容については、アンケートを実施して皆さんのお見取り入れて、「グランプリ」「カップルさんいらっしゃーい」「ライブ」「ダンスバトル」「おもしろ映写機」「ビンゴ」などを実



施しました。参加者募集の苦労はあったものの100人近くが集まり、当日は朝10時から夜7時まで目いっぱい楽しみました。ライブは「Rhy me」の皆さんとの巧みな進行でさまざまなバンドが登場し、演奏する側も聞く側も一体となっていました。立食パーティー=写真=では更に皆が一つになり、同時に行われたビンゴゲームではたくさんの景品がもらえ、大きな盛り上がりを見せました。

このお別れ会によって、流山キャンパスでの思い出を振り返り、先生方、職員の方々への感謝の気持ちと共に、仲間の大切さを再確認することができました。

大学の勉強はとても難しい。日常会話は流ちょうになりましたが、文章は苦手。レポートが何より難関でした。3年間頑張った今は苦にならなくなりましたが。

大学入学当初は、年下の日本人学生と交流することに少し抵抗があり、苦手でした。しかし、クラスの友達は積極的に私に声をかけて勉強面でもいろいろと応援してくれ、私はいつも助けてもらう方でした。学校で留学生と日本人学生の間には、まだ少し交流が足りないように思います。お互いもっとオープンになって、積極的に交流をして欲しいですね。

志望は、プロの女性営業マン。就職活動では営業職を中心に探しています。将来の夢は女性社長になることです。経営の勉強と経験が必要であり、特に経験はとても貴重な宝物。これから経験を積み、自分の夢に一步ずつ近づいていきたい。

ありがとう、流山キャンパス!!（実行委員会スタッフ）

技能オリンピックで「敢闘賞」を受賞

斉田 水城さん

07年現代経営学部現代経営学科卒業（東京都私立日出高校出身）

美容、洋菓子製造など45種の競技で国内の青年技能者（満23歳以下）の能力レベル日本一を競う06年技能五輪全国大会が10月20日～23日、全国から1158名もの選手が参加して香川県で開催されました。私は「フラワー装飾」の部に東京都代表として出場。花束（1時間）、ブーケ（1時間半）、アレンジ（2時間）を30名で競い合い、「敢闘賞」を受賞することができました。

私がフラワーデザインを始めたのは、両親が花屋とフラワーデザインスクールを経営し、小さいころから花に囲まれて育ったからです。小学6年生の時に「東京カップ」ジュニアの部で2位になり、それからは毎年ヨーロッパの有名デザイナーにレッスンを受けたりしていました。

大学に入ってから本格化。今は2級フラワーデザイナーの資格を持っています。2月22日には、「フラワーシップ東京プロックコンペ」で第4位に入賞し、5月に1級を受験する予定です。

フラワーデザインの魅力は、そのままでもきれいな花を、自分の手でアレンジすることによって更にきれいにすることだと思います。もっときれいなものを作れるように勉強しています。

語彙が似ている英語とスペイン語

上阪 泰浩さん 07年人文学部英米言語学科卒業（東京都私立北豊島高校出身）
1月30日の人文学部卒論・ゼミ論発表会には両学科合わせて10名が出場し、私は「英語とスペイン語の語彙の類似性」というテーマで発表しました。個人的にスペイン語を勉強していく中で、英語とスペイン語は語派が違うのになぜか語彙の面で似ている部分や共通点があることに興味を持ち、このテーマで卒業論文を書くことにしました。

なぜ語彙の面で共通点があるのかを解明するために、私は英語とスペイン語について言語の歴史と、単語の語源を一つ一つ探ることにしました。すると類似している単語の語源はすべて同じということが明らかになりました。一例を挙げれば、英語のpassとスペイン語のpasarはどちらもラテン語のpassusを語源としているのです。この研究によって私は両言語についての知識を深めることができました。1年かけて書き上げた卒論を皆さん前で発表できたことを誇りに思います。この発表会は私にとって貴重な経験となり、大学生活のよき思い出となりました。

人文学部卒業論文・卒業制作（ゼミ論文）発表者

小柳優太（人間科学科）「レストランの『洗い場』が持つ二面性」（ことばとコミュニケーションゼミ）▽柏崎道夫（英米言語学科）「日常生活にみられる語用論……交通機関を中心に」（英語研究ゼミ1）▽上阪泰浩（同）「英語とスペイン語の語彙の類似性」（英語研究ゼミ2）▽鈴木千里（同）「英語の綴り字と発音の関係」（英語研究ゼミ4）▽神奈奈美枝（同）「日本の小学校英語教育に関して～台湾、韓国と比較して～」（英語研究ゼミ4）▽永野明弘（英米地域研究学科）「在日米軍と国民の安全性～基地と犯罪～」（日米の政治ゼミII）▽金子紗帆（コミュニケーション学科）「新聞社の『客観・中立』報道は幻か～公取委の特殊指定見直し問題をめぐる朝日・読売二紙を検証する～」（人間・文化研究ゼミ1）▽落合くみ子（人間科学科）「現代青年の対人恐怖的心性とふれあい恐怖の傾向と友人関係について」（カウンセリング・ゼミ）▽久保田崇也（同）「大学生の自己愛と攻撃性が怒りに及ぼす影響」（カウンセリング・ゼミ）▽本田愛美（同）「テレビゲームは少年犯罪を誘発するのか～テレビゲームとの好ましい付き合い方を目指して～」（現代の家族関係ゼミ）

516名が社会に巣立つ

東洋学園大学の第15回卒業式



東洋学園大学の第15回卒業式が3月20日、流山キャンパスの第2体育館で行われ、人文学部339名、現代経営学部177名が社会に巣立ちました。

学位記授与に続いて、教員免許状取得者、日本語教員養成課程修了者には、認

卒業生の報告

人を大切に



土屋 健太郎さん
07年人文学部英米言語学科卒業（静岡県立三島南高校出身）
大学生活の4年間を振り返ると、ここで過ごせて良かったという思いに尽きます。

大学に入らなければ巡り合うことのなかった人に出会えたからです。彼らと共に過ごした時間の中で得たものは、人とのつながりの大切さです。

入学当初は目標が無く、つまらない毎日。しかし、体育祭運営局やバスケットボール部等に所属する機会を頂き、目標に向かい前進していく仲間と場所に恵まれました。学業の面では、教育実習が思い出深いです。

毎日が全力でした。その分、生徒たちの笑顔に触れることができました。春からは、静岡県警で働くことになります。人を大切にていきたいと思っています。

大切な4年間



小林 恵子さん
07年人文学部人間科学科卒業（山形県私立九里学園高校出身）

東洋学園大学に入学して4年。毎日充実した大学生活を送り、あっという間に卒業を迎えることができました。特に学ぶことが多かったのは、長期の夏休み期間に行ったインターンシップです。仕事とはどういうものなのか深く実感させて頂きました。

今年の4月からは出身地山形に戻り、大学時代にインターンシップで行った介護の現場に就職。お年寄りとその家族から信頼されるような事がしたいと考えています。

学生のみなさん、4年間どう過ごすかによって将来が決まつてくると思います。頑張って下さい。

オープンキャンパス日程

本学の2008年度入試に向けたオープンキャンパスの日程が決まりました。基礎科目を学ぶ流山キャンパス、専門科目を身につける本郷キャンパス。いずれも一度ご覧いただきたいと思います。

今年は本郷キャンパスが新築され、イベントも充実させて高校生の皆さんのお越しをお待ちしています。オープ

定証、終了証が授与されました。卒業生から卒業記念の屋外時計2個が大学に贈呈。在学生を代表して現代経営学部の尾形麻美さんが送辞を、卒業生代表の人文学部、北島佳奈さんが答辞を述べました。

チャレンジの成果の「満足感」



丹羽 麻由美さん
07年現代経営学部現代経営学科卒業（東京都私立堀越高校出身）

大学生活4年間はとても充実していました。出会った友達や先生方のお陰で毎日さまざまな発見があり、自分の知らない世界や自分とは違う価値観を味わうことができました。

私はオープンキャンパスの学生スタッフを務めさせていただき、受験生たちともたくさん話しました。受験生から「東洋学園大学のいいところは」と質問されるたびに、この大学に入って私が何を得たかを考えいました。

大学生活は自分の気持ち次第で限りなく楽しくなります。私は、学生として今何ができるかを考えてチャレンジしてきました。

卒業を迎え、満足感でいっぱいです。いつも私を楽しませてくれた友達にも感謝しています!!

「私」をつくる重要な時間



波多野 沙綾さん
07年現代経営学部現代経営学科卒業（千葉県私立千葉経済大学付属高校出身）

この4年間の感想は、「あっという間」という言葉が一番しっくりきます。きっと卒業生の誰しもが感じていると思います。

入学時に、4年間という長い年月を一体どう過ごしていくか、不安を感じましたが、早いものでもう卒業です。こう感じることができたのも、大学生活が充実していたからだと思います。

勉学に励むのももちろん大切ですが、ゼミや授業などを通して友人が増え、趣味も増えたことは、今では大切な思い出です。

この4年間は「私」という一個人を作り上げて、重要な時間であったと感じています。

ンキャンパスには、本学の教員、在学生、入試アドバイザーが出席いたします。ご質問はご遠慮なく各スタッフまで。

■本郷キャンパス

5/13(日)、6/17(日)、7/16(祝)、7/22(日)、8/5(日)、8/26(日)、9/9(日)、10/7(日)、11/25(日)

*7/22(日)はスペシャルイベント

■流山キャンパス

6/10(日)、7/15(日)、7/29(日)、8/25(土)、9/17(祝)、10/8(祝)、11/25(日)

[11/25(日)は両キャンパス同日開催]

5月16日、創立80周年記念式典開催

遠山・元文科相記念講演

東洋学園大学 原田規子副学長

来る5月16日、本郷の新校舎落成に合わせて創立80周年の記念式典を本郷キャンパスで開催いたします。元文部科学大臣遠山敦子さんの記念講演をいただきます。講演の後で祝賀会も執り行う予定です。当日は全学休講で、学生諸君にもこの式典に参加していただきたいと思っております。

本郷地域のランドマークとして東洋女子の長い歴史を見守ってきたフェニックスのモザイクが、ふたたび新校舎の壁を飾っています。学校法人東洋学園は、80周年を迎えるのです。1926(大正15)年、本郷の地に東洋女子歯科医専が誕生し、創設者宇田尚先生は「自彊不息(自分でたゆまず努力する)」を教育理念として、女性が自立すること

を目指されました。これが私たちの歩みの第一歩です。

学園は数多くの優秀な女性歯科医を輩出しましたが戦災でその設備を失い、戦後1950(昭和25)年、やがてくる国際化に向けて英語教育を専門とする東洋女子短期大学となって生まれ変わりました。時代のニーズに敏感に反応したといえましょう。「英語の東洋女子」といわれるまでに成長いたしましたが、さらなる発展のため1964(平成4)年、四年制男女共学の東洋学園大学を新設いたしました。それとともに短大は2006(平成18)年、最後の卒業生を送り出し閉校したのですが、56年にわたる短大の伝統は立派に東洋学園大学に引き継がれています。

これから東洋学園を発展させていくのは私たちの努力次第です。教職員、学生一丸となって新しい東洋学園大学「フェニックス」の歴史を刻んで参りましょう。

して参加し、地域の子どもたちに大人気で、行列ができるほどでした。学内へのPRとともに、壱岐坂商店街など、近隣



の住民の方との交流の場として、このイベントが根付いていけばいいなあと思っています。

売り上げの一部を奨学基金に

—— 100円ショップ出店し

陳 日成さん

人文学部国際コミュニケーション学科4年(中国出身)

マネジメントゼミは去年の鰐鰐祭で、100円ショップ「百円満店」を出店しました。中国からの製品輸入、販売戦略、広報活動など多くの面でゼミや授業で学んだことを実際に体験する良い機会でした。

学生会からの補助、長尾悟先生やゼミメンバーからの寄付等を資本として事業展開し、幸い若干の余剰金が生じました。ゼミ一同でその使い道を検討した結果、折しも本学園が80周年を迎えて募金活動を実施していることを思い出し、寄付することで意見が一致しました。

毎年経済的理由で勉学を途中であきらめなくてはならない先輩や仲間が少なからずいると伺っています。一緒に入学した仲間と一緒に卒業できないことは非常に残念です。私たちはこのような苦しい立場にいる仲間のために、少しでも役立てようと考えたのです。

これを機に、皆様の協力がより一層強くなることを願っています。

横山ゼミが学園祭収益をNPO法人に寄付

06年10月に行われた本郷祭で、現代経営学部横山ゼミの学生27名は、「NPO 2050(ニセンゴジュウ)」が中国・黄土高原で行っている植林活動を紹介する写真パネルを展示しました。見学に訪れた人たちに1回100円で卓球や子供用三輪車競争などを楽しんでもらい、集まった1万3000円が、2050年に寄付されました。

2050は、国内外のNGO(非政府組織)と連携し、安全な地球を次世代に引き継いでいくと活動するNPO法人。同ゼミでは、一昨年も本郷祭で行った催し物の利益を2050を通じてパキスタン地震の被災者救援に寄付しています。

(編集部)

5月16日、創立80周年記念式典開催

遠山・元文科相記念講演

東洋学園大学 原田規子副学長

来る5月16日、本郷の新校舎落成に合わせて創立80周年の記念式典を本郷キャンパスで開催いたします。元文部科学大臣遠山敦子さんの記念講演をいただきます。講演の後で祝賀会も執り行う予定です。当日は全学休講で、学生諸君にもこの式典に参加していただきたいと思っております。

本郷地域のランドマークとして東洋女子の長い歴史を見守ってきたフェニックスのモザイクが、ふたたび新校舎の壁を飾っています。学校法人東洋学園は、80周年を迎えるのです。1926(大正15)年、本郷の地に東洋女子歯科医専が誕生し、創設者宇田尚先生は「自彊不息(自分でたゆまず努力する)」を教育理念として、女性が自立すること

学園祭

限界まで力を出し切ろう

—— 鰐鰐祭を開催

06年度学園祭運営局局長

小磯 晋太郎さん

人文学部人間科学科4年(福島県私立東日本国際大学付属昌平高校出身)

06年10月21、22両日、第14回鰐鰐祭が行われました! 今回のキャッチフレーズは、限界まで力を出し切ろうという意味を込めて、「LIMIT OF HIRE(ヒレ)」。サークルや部活、ゼミ、有志団体が、飲食店やダンス、ライブなどさまざまなイベントで参加、活気あふれる祭りとなりました。

毎年恒例のお笑いライブは、1日目に「桜塚やっくん」、2日目に「アンジャッシュ」を迎えました。特にやっくんには熱烈なファンが集まり、すさまじい人気でした。また、大道芸人のムーラさんによる曲芸や、市役所の方の協力を受け



ての献血など、学外との交流も深まり、最終的に5885人という過去最高の来場者を記録することができました。

07年度からは、1、2年生と3、4年生で異なるキャンパスでの開催となり、大きな変革の年となります。局員一同その勢いに乗って更に皆さんに楽しんでもらえる学園祭を作ることを目標としています。

にぎやかに本郷 Enjoy 祭

—— 2日間開催

06年度学部祭運営局局長

中島 浩美さん

現代経営学部現代経営学科4年(東京都私立桜花女子学院高校出身)

06年10月21、22日に「本郷Enjoy祭」を開催しました。昨年から、1年生が流山入学のため、本郷は現代経営学部の2~4年生しかおらず、参加者の減少が心配されました。攻めの姿勢で、前年までの1日開催から2日間の開催にしました。例年よりもPR活動を早めに始めたこともあって、出店は、昨年より2倍に増加し、普段、学生会活動に参加していない人たちもイベントのヘルプにつくなど、学内的には盛り上がったと思います。

恒例の金魚すくいは、先生も売り子と